

**令和4年度  
補正予算説明資料  
(第1回定例会)**



**大台町**

## 《目次》

1	補正予算の要旨	3
2	補正予算の規模	3
3	会計別の主な内容	4
4	事業説明資料	
(1)	総務課	14
(2)	企画課	29
(3)	税務課	38
(4)	町民福祉課	40
(5)	健康ほけん課	59
(6)	生活環境課	72
(7)	産業課	79
(8)	森林課	92
(9)	建設課	98
(10)	会計課	105
(11)	報徳診療所	106
(12)	日進出張所	108
(13)	領内出張所	109
(14)	議会事務局	110
(15)	教育課	112

## 《留意事項》

ページ番号は、議会 I C T 推進のための「会議システム」の都合、3 ページから始まります。

## 1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、精算済み事業などに対する予算の計数整理と主に次のことについて、それぞれ所要の措置を講じるものです。

### ①ふるさと納税寄附金の決算見込を踏まえた関係予算の整理

※現時点の寄附金約 335,000 千円 (R5. 2. 17 時点) を踏まえ、歳入予算を 340,000 千円に補正し、関係する歳出予算についても整理

### ②積立原資の補正や将来の財政運営を見据えた基金積立

※減債基金 50,004 千円 R9～11 の公債費増に対応するための積立

※ふるさと応援基金 45,001 千円 歳入の増を踏まえて積立

※学校建設基金 40,000 千円 R5 大台中学校屋上等防水事業への積立

※森林環境譲与税基金 22,187 千円 R4 譲与額の残余を積立

※地場産業振興基金 2,910 千円 フォレストファイターズの株式配当を積立

## 2 補正予算の規模

(単位: 千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		8,333,545	25,261	8,358,806	0.3
特別 会計	国民健康保険事業 特別会計	1,180,196	△31,007	1,149,189	△2.6
	介護保険事業 特別会計	1,771,501	△3,875	1,767,626	△0.2
	生活排水処理事業 特別会計	323,315	△11,517	311,798	△3.6
	後期高齢者医療事業 特別会計	347,489	△169	347,320	△0.0
	小計	3,622,501	△46,568	3,575,933	△1.3
企業 会計	水道事業会計	953,064	△11,938	941,126	△1.3
合計		12,909,110	△33,245	12,875,865	△0.3

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「-」で表記しています。

### 3 会計別の主な内容

#### 一般会計

##### ■歳入

##### (1) 町税 31,268千円

町民税の個人では、給与所得や公的年金等の雑所得は減収となる一方で、配当や株式譲渡などの金融所得や一般の雑所得（報酬、暗号資産等）が好調であり、調定ベースで増収したことから、現年課税分9,539千円を増額しています。この他、固定資産税では、償却資産の大臣配分5,400千円程度、一般分では10,000千円程度上振れしたことなどから現年課税分15,442千円を増額するなど、町税全体で31,268千円を増額補正します。

##### (2) 地方譲与税 △3,800千円

##### (3) 配当割交付金 900千円

##### (4) 法人事業税交付金 4,000千円

##### (5) 地方消費税交付金 △6,423千円

上記の(2)～(5)については、譲与税及び交付金の交付決定や交付見込額に付け合わせるため、それぞれ増額または減額補正します。

##### (6) 地方交付税 96,366千円

国において国税収入の補正等に伴い地方交付税が増額されるとともに、国の補正予算第2号の成立による歳出の追加に伴う地方負担の増加が生じること等から、普通交付税の再算定が行われた結果、普通交付税の交付決定額が3,561,620千円に変更されたため、80,366千円を増額します。この他、算定見込を踏まえ特別交付税についても16,000千円を増額し、合わせて96,366千円を増額補正します。

##### (7) 分担金及び負担金 △6,165千円

事業の精算に伴い県営中山間地域総合整備事業受益者分担金2,961千円、災害からライフラインを守る事前伐採事業受益者分担金1,319千円を減額するほか、保育所児童運営費負担金（現年度分）1,885千円についても減額し、合わせて6,165千円を減額補正します。

##### (8) 使用料及び手数料 2,112千円

特定検診及び事業所健診が当初見込みより増加したため健診等手数料2,000千円、PCR検査の増加により診療所使用料（診療報酬）500千円と医業手数料300千円を増額する一方で、決算見込及び3月実施予定の無料期間を勘案し町営バス使用料688千円を減額し、合わせて2,112千円を増額補正します。

##### (9) 国庫支出金 △10,891千円

コロナ禍及び物価高騰を背景とした住民税非課税世帯等臨時特別給付金関係の補助金5,810千円、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金関係の補助金6,775千円、子育て世帯生活支援特別給付金関係の補助金2,856千円など事業の精算により減額する一方で、ため池の劣化状況を調査するための財源

として農村地域防災減災事業補助金 15,360 千円を増額するなど、合わせて 10,891 千円を減額補正します。

この他、コロナ対策の財源とした新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金についても事業の精算などにより所要の整理を行っています。

**(10) 県支出金** **△ 8 7 8 千円**

県からの委託事務の精算のため参議院議員選挙委託金 3,813 千円などを減額する一方で、新型コロナウイルス感染症療養者への支援（生活物資の配布）の財源として新型コロナウイルス感染症療養者支援事業補助金 3,000 千円などを増額し、合わせて 878 千円を減額補正します。

**(11) 財産収入** **5, 4 4 5 千円**

町有林施業及び分収造林での間伐木等売払の増加が見込まれるため町有林間伐木等売払収入 5,826 千円を増額するなど、合わせて 5,445 千円を増額補正します。

**(12) 寄附金** **9 0, 4 7 2 千円**

ふるさと納税寄附金の実績 335,000 千円（R5. 2. 17）を踏まえ、340,000 千円の決算が見込めるため、ふるさと納税寄附金 90,000 千円を増額します。また、個人から頂戴した児童福祉指定寄附金 400 千円、昴学園生徒会から頂戴した高齢者福祉事業指定寄附金 36 千円、コロナ対策事業指定寄附金 36 千円を増額し、合わせて 90,472 千円を増額補正します。

なお、指定寄附金の使途（財源充当）は次のとおりです。

- 児童福祉指定寄附金 保育士の研修経費
- 高齢者福祉事業指定寄附金 高齢者等外出支援助成費
- コロナ対策事業指定寄附金 コロナ感染症の自宅療養者等生活支援費

**(13) 繰入金** **△ 1 4 2, 2 7 8 千円**

今年度の財政運営状況を勘案し合併振興基金繰入金 87,300 千円を皆減、各種事業の精算によりふるさと応援基金繰入金 14,500 千円、森林環境譲与税 3,762 千円を減額しています。また、財源調整として財政調整基金繰入金 36,716 千円についても減額し、合わせて 142,278 千円を減額補正します。

なお、補正後の財政調整基金繰入金は 308,370 千円となり、財政調整基金積立金 129,894 千円との差引結果は、実質 178,476 千円の繰入となります。

**(14) 諸収入** **△ 4, 8 6 7 千円**

全国源流サミットの財源であった河川基金助成金は直接実行委員会で収入することから 4,327 千円を減額するなど、合わせて 4,867 千円を減額補正します。なお、三重県市町村職員互助会公益事業助成金については充当先を整理するため、所要の補正を行っています。

**(15) 町債** **△ 3 0, 0 0 0 千円**

事業の精算などに伴い過疎対策事業債 19,800 千円、緊急防災・減債事業債 6,100 千円、緊急自然災害防止対策事業債 1,500 千円など、合わせて 30,000 千円を減額補正します。

《参考》地方債充当整理一覧

➤過疎対策事業債	
道路新設改良事業費	△8,800 千円
紀勢地区広域消防組合経費（車両更新）	△7,600 千円
中学校施設整備事業費（大台中屋上等防水）	△3,400 千円
社会福祉総務諸経費（高齢者オムツ給付）	△400 千円
高齢者等外出支援助成費（タクシー券助成）	△800 千円
消防施設整備事業費（消火栓ホース整備）	△1,100 千円
事務局諸経費（ICT支援員派遣など）	800 千円
会計年度任用職員人件費（ALT招致）	1,500 千円
➤辺地対策事業債	
林道施設整備事業費（林道舗装）	△1,100 千円
➤緊急防災・減債事業債	
消防施設整備事業費（防火水槽整備）	△1,900 千円
防災行政無線更新事業費	△4,200 千円
➤緊急自然災害防止対策事業債	
急傾斜地対策事業費（菌地内）	△1,500 千円
➤合併特例事業債	
農地農業用施設整備事業費（本田木屋用水路）	△1,500 千円

## ■歳出

### （１）総務費【目：財産管理費】 159,852千円

積立原資の補正や将来の財政運営を見据えた基金積立を行うため、基金管理経費 160,261 千円など、合わせて 159,852 千円を増額補正します。

《参考》主な基金積立

➤減債基金	50,004 千円
防災行政無線整備などを背景としたR9～11の公債費増に対応するための積立	
➤ふるさと応援基金	45,001 千円
歳入の増を踏まえて積立（90,000 千円×1/2）	
➤学校建設基金	40,000 千円
令和5年度大台中学校屋上等防水事業への積立	
➤森林環境譲与税基金	22,187 千円
令和4年度の森林環境譲与税の残余見合い分を積立	
➤地場産業振興基金	2,910 千円
フォレストファイターズの株式配当（歳入は9月補正済み）を積立	

### （２）総務費【目：企画費】 △7,359千円

今年度の実績見込みを踏まえ空き家改修費補助金 3,000 千円、オンライン開催で実施した全国源流サミット開催のための補助金 3,348 千円を減額するなど、合わせて 7,359 千円を減額補正します。

### （３）総務費【目：ふるさと納税経費】 66,870千円

ふるさと納税寄附金（歳入）を 340,000 千円としたことから、返礼品代（送料込）40,860 千円、受付事務等業務委託料 9,000 千円、ポータルサイト使用料 17,010 千円、合わせて 66,870 千円の必要経費を増額補正します。

**（４）民生費【目：社会福祉総務費】** **△ 59,755 千円**

崇雲寮解体工事、やまびこ荘改修工事などの精算に伴い宮川福祉施設組合負担金 43,961 千円を減額するほか、コロナ禍及び物価高騰などを背景とした各種支援策の精算に伴う計数整理を行うなど、合わせて 59,755 千円を減額補正します。

《参考》

- ▶住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費 △5,810 千円  
令和 4 年 4 月以降、新たに住民税非課税世帯などに該当する世帯に対し 100 千円を給付する支援（国の施策）  
実績見込み 153 世帯
- ▶電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費 △6,775 千円  
エネルギーや物価高騰対策として低所得者世帯に対し 50 千円を給付する支援（国の施策）  
実績見込み 1,274 世帯
- ▶物価高騰対策生活応援商品券事業費 △1,809 千円  
原油価格・物価高騰に対する家計負担及び地域内の消費喚起に対する町民 1 当り 5 千円の商品券配布（町の施策）※事務費のみ減額  
配布総数 8,476 人、使用見込率 98%

**（５）民生費【目：高齢者福祉費】** **△ 6,050 千円**

高齢者等外出支援助成費（タクシー券助成）の申請実績を踏まえ決算見込額に付け合わせるため 6,050 千円を減額補正します。

《参考》

- |                               |    |       |   |    |       |
|-------------------------------|----|-------|---|----|-------|
| 非課税者の申請                       | R3 | 742 人 | → | R4 | 720 人 |
| 課税者の申請 <small>※制度拡充部分</small> | R3 | 対象外   | → | R4 | 97 人  |

**（６）民生費【目：介護保険費】** **△ 8,422 千円**

介護保険事業特別会計で実施する特定事業（つどいの場）の参加者の減により当該事業への繰出金である介護保険特別会計繰出金（特定事業費分）3,580 千円、民間介護事業者が行う施設整備への補助金が不採択となったことで地域介護・福祉空間整備等事業補助金 4,547 千円など、合わせて 8,422 千円を減額補正します。

**（７）民生費【目：児童福祉総務費】** **△ 8,477 千円**

会計年度任用職員の保育士の雇用が当初見込みより減少したため、報酬 6,800 千円、保育士期末手当 2,000 千円を減額するなど、合わせて 8,477 千円を減額補正します。

**（８）民生費【目：児童措置費】** **△ 5,687 千円**

児童手当の対象数が当初見込みより減少したため、児童手当費 5,895 千円など、合わせて 5,687 千円を減額補正します。

- (9) 衛生費【目：予防費】 26,461千円  
令和3年度に交付された新型コロナウイルスワクチン接種に対する補助金の未使用分を国庫に返還するため、衛生費国庫支出金精算返還金 32,228 千円を増額する一方で、各種予防接種の接種人数が当初見込みより減少していることから、インフルエンザ予防接種委託料 1,577 千円をはじめ、予防接種の委託料を全般的に減額補正します。そのことから予防費全体で 26,461 千円を増額補正します。
- (10) 衛生費【目：清掃費】 △16,065千円  
奥伊勢広域行政組合では予備費の減額補正があったことから負担金7,890千円、香肌奥伊勢資源化広域連合では各種業務委託料の減額補正があったことから負担金8,028千円など、合わせて16,065千円を減額補正します。
- (11) 農林水産業費【目：農業振興費】 △8,090千円  
ふるさと応援便の利用（申請）の実績1,430件に付け合わせるため、ふるさと応援便業務委託料4,941千円、素牛の導入見込20頭に付け合わせるため、松阪牛ブランド推進事業補助金1,500千円など、合わせて8,090千円を減額補正します。
- (12) 農林水産業費【目：農地費】 13,531千円  
国の補正予算編成の都合、ため池の調査を行うため池劣化状況・地震・豪雨耐性評価業務委託料15,360千円を増額する一方で、工事が完了したため本田木屋地内農業用用水路工事1,829千円を減額し、合わせて13,531千円を増額補正します。
- (13) 農林水産業費【目：林業振興費】 △32,348千円  
事業の進捗状況を踏まえ森林経営管理事業委託料25,356千円、集落周辺等危険木伐採事業委託料2,400千円、災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料2,341千円など、合わせて32,348千円を減額補正します。
- (14) 商工費【目：商工振興費】 △13,225千円  
燃料価格高騰対策である原油価格高騰対策運送事業者等支援事業が完了（11件2,477千円）したため不用額として補助金7,523千円、コロナ禍の影響で中止したどんとこい大台まつりの補助金2,000千円など、合わせて13,225千円を減額補正します。
- (15) 土木費【目：道路新設改良費】 △8,717千円  
町道改良（宮神1号線、本田木屋線、熊内旧道線、中新田線）の完成又は完成見込を踏まえて事業全体で、8,717千円を減額補正します。
- (16) 消防費【目：常備消防費】 △11,265千円  
紀勢地区広域消防組合の車両更新整備分6,681千円と経常経費の負担分4,584千円、合わせて11,265千円を減額補正します。
- (17) 消防費【目：非常備消防費】 △5,810千円  
消防団員の退職者数の確定（11名）により退職団員報償金3,560千円、コロナ禍における訓練等の見直しなどにより出動報酬1,928千円など、合わせて5,810千円を減額補正します。

- (18) 消防費【目：消防施設費】 △ 9, 100千円  
 消火栓のホース更新の完了などに伴い消防活動用備品 6,000 千円、工事の完了に伴い防火水槽整備工事（大ヶ所地内）1,900 千円、防火水槽用看板の更新作業の完了に伴い原材料費 1,200 千円、合わせて 9,100 千円を減額補正します。
- (19) 消防費【目：防災費】 △ 6, 262千円  
 業務の精算見込みを踏まえ防災行政無線更新事業実施設計業務委託料 4,184 千円など各種事業の精算を行うため、合わせて 6,262 千円を減額補正します。
- (20) 教育費【項：中学校費 目：学校管理費】 △ 6, 822千円  
 業務の精算見込を踏まえ大台中学校防水改修工事設計業務委託料 3,451 千円、用務員の人事異動（中学校から小学校へ）を踏まえ用務員の報酬 1,670 千円など、合わせて 6,822 千円を減額補正します。
- (21) その他（人件費） △ 11, 081千円  
 12 月以降の職員の育児休暇や扶養状況の異動、今年度退職者に係る退職手当特別負担金の増、会計年度任用職員の雇用状況（主に保育士）を踏まえた報酬など、人件費について、会計全般的に所要額を増額及び減額補正します。  
 以上のことから、報酬は 12,662 千円の減額、給料は 552 千円の減額、職員手当等は 2,476 千円の減額、共済費は 4,609 千円の増額となり、人件費総額で 11,081 千円（職員分<sup>※特別職含む</sup> 1,787 千円の増、会計年度任用職員分 12,868 千円の減）の減額となります。

#### ■繰越明許費の補正

- (1) ふるさと納税経費 67, 880千円  
 年末以降の寄附に対する一部の返礼品発送が 4 月以降となるため
- (2) 人事管理経費 8, 907千円  
 勤怠管理システムの構築期間が 6 ヶ月間を要するため
- (3) 新型コロナウイルスワクチン接種経費 2, 050千円  
 3 月に接種した委託料などの請求が 4 月以降となるため
- (4) 生活環境対策費 10, 000千円  
 国庫補助の採択が現時点で未定であるため
- (5) 農村地域防災減災事業費 15, 360千円  
 ため池の劣化状況等調査に必要な工期を確保できないため
- (6) 山村振興推進諸経費 206千円  
 ふるさと耕房解体工事に併せた監理業務が次年度以降となるため
- (7) 観光振興事業費 4, 970千円  
 クリーンピア宮川への乗入れ道整備工事の内容見直し等、不測の日数を要したため
- (8) 道路維持事業費 4, 000千円  
 町道八丁大谷線の路肩の陥没が 1 月に発生し緊急的に契約したが、必要な工期を確保できないため

- (9) 道路新設改良事業費 25,261千円  
町道熊内旧道線の工事内容の見直し等、不測の日数を要したため
- (10) 道路メンテナンス事業費 62,829千円  
大和谷橋、佐原橋側道橋の通行規制の見直し、また塗装塗替えの品質を確保したいため
- (11) 防災行政無線管理経費 500千円  
始神高中継局の基盤故障が2月に発生し、工期が3か月間を要する見込みであるため
- (12) 道路災害復旧事業費 6,193千円  
町道本郷岡ヶ野線の事業費が12月に決定し、必要な工期を確保できないため
- (13) 山村振興推進諸経費 310千円  
旧もみじ館の貸付料未払いに係る和解あっせんの開始が4月以降となるため、金額の変更(追加)を行うもの

#### ■債務負担行為の補正

- (1) 公園指定管理料 1,183千円  
各公園の清掃作業分について最低賃金を参考とし積算していることから、令和5年度の指定管理料が増額となるため
- (2) 施設指定管理料(道の駅「奥伊勢おおだい」) 2,889千円  
トイレ及び休憩所の整備により光熱水費及び清掃作業分について所要額が増加することから、令和5年度の指定管理料が増額となるため
- (3) 公園指定管理料(大杉谷地域総合センター) 6,470千円  
清掃作業分について最低賃金を参考とし積算していることから、令和5年度以降の指定管理料が増額となるため
- (4) 議会ICT関連経費 4,189千円  
タブレット端末の今年度支払額が当初見込みより減少したことで、後年度の負担行為額が増額となるため

### 国民健康保険事業特別会計

#### ■歳入

- (1) 国民健康保険税 433千円  
滞納繰越分の徴収が進んだことから一般被保険者国民健康保険税医療給付費分滞納繰越分2,667千円などを増額する一方で、被保険者数の減少により一般被保険者国民健康保険税の医療給付費分現年課税分2,295千円などを減額し、合わせて433千円を増額補正します。
- (2) 県支出金 Δ26,803千円  
財源調整として療養給付費、療養費及び高額療養費の財源となる普通交付金

28,500千円などを減額する一方で、医療給付費の財源となる都道府県繰入金（2号分）1,851千円などを増額し、合わせて26,803千円を減額補正します。

**(3) 繰入金** **△5,176千円**

歳入歳出の財源調整として国民健康保険財政調整基金繰入金4,616千円、出産育児一時金の財源として一般会計からの出産育児一時金繰入金560千円、合わせて5,176千円を減額補正します。

**■歳出**

**(1) 保険給付費【項：療養諸費】** **△20,500千円**

被保険者数の減少などによる診療報酬の減により給付見込みが減少していることから一般被保険者の療養給付費負担金20,000千円、療養費負担金500千円、合わせて20,500千円を減額補正します。

**(2) 保険給付費【目：高額療養費】** **△8,000千円**

被保険者数の減少などによる診療報酬の減により給付見込みが減少していることから一般被保険者の高額療養費負担金8,000千円を減額補正します。

**(3) 保険給付費【項：出産育児諸費】** **△840千円**

被保険者の出産数が見込みより減少したため出産育児一時金840千円を減額補正します。

<b>介護保険事業特別会計</b>
-------------------

**■歳入**

**(1) 繰入金** **△3,875千円**

特定事業（つどいの場）の財源となる特定事業費繰入金（現年度分）3,580千円、介護認定審査会経費や計画策定委員会経費などの財源となる一般事務費繰入金295千円、合わせて3,875千円を減額補正します。

**■歳出**

**(1) 保険給付費【項：介護サービス等諸費】** **△3,000千円**

保険給付費が当初推計を下回る見込みとなった地域密着型介護サービス給付費負担金3,000千円を減額補正します。

**(2) 保険給付費【項：介護予防サービス等諸費】** **3,000千円**

保険給付費が当初推計を上回る見込みとなった介護予防サービス給付費負担金3,000千円を増額補正します。

**(3) 地域支援事業費【項：一般介護予防事業費】** **△3,580千円**

特定事業（つどいの場）の参加者の減により特定事業委託料3,580千円を減額補正します。

## 生活排水処理事業特別会計

### ■歳入

- (1) 国庫支出金 △ 3, 262 千円  
浄化槽整備事業の精算に伴い財源となる循環型社会形成推進交付金 3,262 千円を減額補正します。
- (2) 県支出金 △ 1, 296 千円  
浄化槽整備事業の精算に伴い将来の公債費財源となる浄化槽整備事業費補助金 1,296 千円を減額補正します。
- (3) 繰入金 2, 432 千円  
歳入歳出の財源調整として一般会計から繰入れる浄化槽整備事業費一般会計繰入金 392 千円、下水道整備事業費一般会計繰入金 2,063 千円を増額するなど、合わせて 2,432 千円を増額補正します。
- (4) 町債 △ 8, 900 千円  
浄化槽整備事業などの精算に伴い財源となる下水道事業債 4,800 千円、過疎対策事業債 4,100 千円、合わせて 8,900 千円を減額補正します。

### ■歳出

- (1) 総務費【項：総務管理費】 42 千円  
将来の下水道整備の財源を勘案し下水道整備基金 2,000 千円などを増額する一方で、県補助金が減少したため浄化槽市町村整備推進事業減債基金 1,302 千円を減額するなど、合わせて 42 千円を増額補正します。  
《参考》浄化槽整備事業補助金  
当該補助金は、歳入年度に基金積立を行い、将来の公債費の財源とする制度となります。
- (2) 施設費【項：生活排水処理施設費】 11, 125 千円  
浄化槽整備基数が当初見込み 30 基から実績 22 基に減少したため合併処理浄化槽設置工事 11,125 千円を減額補正します。

## 後期高齢者医療事業特別会計

### ■歳入

- (1) 繰入金 △ 169 千円  
歳出側の補正に対応する一般会計からの繰入金の整理として、保健事業費繰入金 169 千円、広域連合事務費繰入金 306 千円を減額する一方で、職員給与費繰入金 306 千円を増額し、合わせて 169 千円を減額補正します。

### ■歳出

- (1) 後期高齢者医療広域連合費【後期高齢者医療広域連合費】 △ 475 千円

健康診査事業負担金などが減少したため保健事業納付金 169 千円、後期高齢者医療広域連合の事務費負担の減から事務費納付金 306 千円、合わせて 475 千円を減額補正します。

## 水道事業会計

### ■収益的収支

#### (1) 水道事業収益 △ 4, 6 1 3 千円

水道料金の減収が見込まれるため水道料金 3,000 千円、収支調整として一般会計補助金 2,742 千円などを減額する一方で、見込みより増加した加入分担金 286 千円などを増額し、合わせて 4,613 千円を減額補正します。

#### (2) 水道事業費用 △ 4, 7 3 3 千円

原水及び浄水費では光熱水費 1,400 千円、事業の精算に伴う各種委託料 335 千円、配水及び給水費では光熱水費 1,300 千円、漏水調査業務委託料 466 千円、総係費では人件費 1,599 千円、消費税納付金 1,100 千円など、決算見込を踏まえて予算整理のために、合わせて 4,733 千円を減額補正します。

### ■資本的収支

#### (1) 資本的収入 △ 7, 2 0 5 千円

工事などの精算見込による財源の予算整理として、水道事業債 6,000 千円、過疎対策事業債 700 千円、辺地対策事業債 100 千円、一般会計負担金 1,635 千円、国庫補助金 1,470 千円を減額する一方で、一般会計出資金 2,700 千円を増額し、合わせて 7,205 千円を減額補正します。

#### (2) 資本的支出 △ 7, 2 0 5 千円

事業の精算として日進川添・三瀬谷連絡管布設工事 3,000 千円、町道への配水管布設替工事 1,070 千円、樋口橋橋梁添架管布設替工事 600 千円、日進川添・三瀬谷連絡管測量設計業務委託料 1,035 千円など、合わせて 7,205 千円を減額補正します。

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	1目 一般管理費		
事業名称		特別職人件費（町長、副町長）		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町長及び副町長に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	特別職共済組合負担金		239千円	
補正理由	副町長の年金保険料増加に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
28,269	239	28,508

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	239

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	1目 一般管理費		
事業名称		職員人件費（総務課、支所、出張所）		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	総務課、支所及び出張所職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	退職手当特別負担金		4,256千円	
	自己都合退職者2名分	1,172千円		
	応募認定退職者1名分	3,084千円		
補正理由	退職予定者の増に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
174,003	4,256	178,259

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,256

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	5目 財産管理費		
事業名称		公用車管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	役場庁舎、宮川総合支所、各出張所等で保有する公用車の維持管理のための予算を措置しています。			
主な補正内容	一般公用車 △409千円			
補正理由	今年度予定した一般公用車の購入を行ったことから、不用額の減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
12,898	△ 409	12,489

(A) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 409

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	5目 財産管理費		
事業名称		基金管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	基金の積立に要する費用を措置しています。			
主な補正内容	減債基金積立金 50,004千円 将来の大規模事業に係る町債償還のための臨時積立 学校建設基金積立金 令和5年度大台中学校屋上防水事業へ活用するための臨時積立 森林環境譲与税基金積立金 22,187千円 令和4年度譲与分の未活用見込み分の積立 ふるさと応援基金積立金 45,001千円 ふるさと納税寄附金の今回補正分の1/2を積立			
補正理由	基金積立原資となる歳入予算の補正や次年度以降の財政運営を見据えた臨時積立を行うための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
284,772	160,261	445,033

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	48,076	112,185

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと納税寄附金	45,000
その他	株式等配当金	2,910
その他	財政調整基金利子	159
その他	減債基金利子	4
その他	森林環境譲与税基金利子	2

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	12目 生活安全対策費		
事業名称		見守りカメラ設置経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-5 交通安全・生活安全			
事業説明	地域の安心・安全を守ると同時に、町民の防犯意識と交通安全意識の高揚を図ることを目的に、防犯カメラを整備するための経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	各種充当事業の精算と今年度の財政運営状況を勘案し、合併振興基金繰入金を皆減する財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,152	0	3,152

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 2,900	2,900

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	13目 ふるさと納税費		
事業名称		ふるさと納税経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	返礼品代や、ポータルサイト使用料をはじめ、事務委託料、広告料などのPR経費等、ふるさと納税にかかる必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	令和4年度寄附見込み総額に対して不足する経費 返礼品代 40,860千円 特産品代 寄附額の30% 送料 1,320円×10,500件分 ポータルサイト使用料 17,010千円 ふるさとチョイス、ふるなび、楽天など 受付事務等業務委託料 9,000千円 寄附額の10%			
補正理由	令和4年度の寄附見込み総額を340,000千円として、寄附件数やサイト別寄附額などを精査し、不足する経費を補正しています。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
149,022	66,870	215,892

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	45,000	21,870

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと納税寄附金	45,000

予算科目	款	2款 総務費		
	項	4項 選挙費		
	目	2目 参議院議員選挙費		
事業名称		参議院議員選挙執行経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	令和4年7月に執行が予定される参議院議員通常選挙に係り、必要となる経費を措置しています。			
主な補正内容	時間外手当 △543千円 選挙備品 △888千円			
補正理由	参議院議員通常選挙に係る経費の執行が完了したため精算により、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
17,051	△ 1,815	15,236

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 3,813	0	0	1,998

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	参議院議員選挙委託金	△ 3,813

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	1目 常備消防費		
事業名称		紀勢地区広域消防組合経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-2 消防			
事業説明	大台町、大紀町、南伊勢町（旧南島町地区）で構成する一部事務組合（紀勢地区広域消防組合）に対する構成3町分担金、及び令和4年度に予定する奥伊勢消防署配備の救急自動車の更新に係る経費の負担金等を措置しています。			
主な補正内容	紀勢地区広域消防組合負担金 △11,265千円			
補正理由	業務の完了に伴い、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
329,633	△ 11,265	318,368

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 7,600	0	△ 3,665

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 7,600

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	2目 非常備消防費		
事業名称		消防団運営経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-2 消防			
事業説明	消防団員の報酬や出動及び訓練等に関する費用弁償をはじめ、被服の購入費、退職報償共済金、福祉共済掛金など、消防団の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	出動報酬 △1,928千円 退職団員報償金 △3,560千円 出動費用弁償 △322千円			
補正理由	支給見込に伴い、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
47,452	△ 5,810	41,642

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 5,810

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	3目 消防施設費		
事業名称		消防施設整備事業費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-2 消防			
事業説明	防火水槽や消火栓の修繕料のほか、消防団が使用するポンプ用ホース等の購入費用を措置しています。また平成27年度から10年計画で実施している屋外消火栓用ホース等の入替作業のほか、防火水槽用看板96枚の設置に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	防火水槽整備工事 △1,900千円 防火水槽用看板 △1,200千円 消防活動用備品 △6,000千円			
補正理由	業務の完了に伴い、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
26,004	△ 9,100	16,904

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 3,000	3,800	△ 9,900

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急防災・減災事業債	△ 1,900
町債	過疎対策事業債	△ 1,100
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	3,800

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		防災行政無線管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信			
事業説明	防災行政無線（同報系・移動系）の運用に必要な修繕や保守点検、各家庭へ設置する戸別受信機の購入やその修繕に関する経費を措置しています。			
主な補正内容	防災用備品 △352千円			
補正理由	今年度予定していた数の戸別受信機の購入を行ったことから、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
16,688	△ 352	16,336

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 352

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		防災行政無線更新事業費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信			
事業説明	防災行政無線の更新に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	防災行政無線更新事業実施設計業務委託料 △4,184千円			
補正理由	実施設計業務の完了に伴い、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
7,181	△ 4,184	2,997

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 4,200	0	16

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急防災・減災事業債	△4,200

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		避難所管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	光熱水費や浄化槽使用料など領内及び岩井避難所の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	トイレ改修（洋式化）工事 △855千円			
補正理由	工事の完了に伴い、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
20,150	△ 855	19,295

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 855

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		防災諸経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	大台町防災会議及び国民保護協議会に関する報酬や費用弁償をはじめ、台風等による警戒時の職員の時間外勤務手当や自主防災組織への補助金、要援護者が施設へ避難した際の扶助費や家具固定事業など防災全般に関わる必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	防災用備蓄品 △871千円			
補正理由	防災用備蓄品の購入に関する事業が完了したため、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
9,432	△ 871	8,561

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 300	0	0	△ 800	229

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	△800
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△300

予算科目	款	11款 公債費		
	項	1項 公債費		
	目	2目 利子		
事業名称		町債利子償還経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	地方債の利子の償還に要する費用です。			
主な補正内容	過疎対策事業債利子償還金		△1,100千円	
	緊急自然災害防止対策事業債利子償還金		△900千円	
補正理由	令和3年度の借入は令和4年5月に行うことから当初予算では見込利率で計上していましたが、実際の利率が見込みより低率であったため、不用額を減額する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
32,042	△ 2,000	30,042

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	2目 広報費		
事業名称		広報諸経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信			
事業説明	広報紙や行政カレンダーの発行にかかる経費等を措置しています。			
主な補正内容	広報おおい印刷費 精算(見込)額 3,220千円-予算 4,292千円=△1,072千円  行政カレンダー印刷費 事業廃止による整理 精算(見込)額100千円-予算1,804千円=△1,704千円 ※電話番号一覧ページのみ印刷配布する予算として100千円			
補正理由	広報おおいの発行部数(見込)による整理及び行政カレンダー事業廃止による整理のため、減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
6,218	△ 2,776	3,442

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,776

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		職員人件費（企画課）		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	企画課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員共済組合負担金		35千円	
補正理由	標準報酬月額の変更に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
52,815	35	52,850

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	35

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（企画費）		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-6 関係人口増加			
事業説明	昂学園魅力化にかかるコーディネーターの人件費を措置しています。			
主な補正内容	コーディネーター 旅費(費用弁償) △65千円			
補正理由	悪天候により自然体験事業が中止となったことや、内閣府主催の地域留学募集イベントについて、WEB開催のみ参加したため、旅費が不用となり減額補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,093	△ 65	4,028

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 65	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業補助金	△ 65

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		空き家・移住相談窓口運営経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域の持続可能性			
事業説明	空き家・移住相談窓口の運営委託料のほか、空き家等の利活用と移住促進を目的とした助成金を措置しています。			
主な補正内容	空き家改修費補助金		△3,000千円	
補正理由	精算見込みに基づく補正です。 既交付決定 3件 2,667千円			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
13,330	△ 3,000	10,330

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 3,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 3,000

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		昂学園支援経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-6 関係人口増加			
事業説明	地域留学推進のための高校魅力化支援にかかる経費として、講師等謝礼及び旅費、消耗品や備品購入にかかる費用を措置するほか、県外生保証人確保や寮生活を支援するための補助金を措置しています。			
主な補正内容	講師等謝礼	△268千円		
	普通旅費	△86千円		
	講師等実費弁償	15千円		
	消耗品費	△205千円		
	H P 更新業務委託料	△76千円		
	使用料	△88千円		
	備品購入費 (P C、プリンター)	△273千円		
補正理由	悪天候のため講座中止による講師等謝礼の減、5年度留学生確定による消耗品費の減、入札による備品購入費の減等により補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,823	△ 981	3,842

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 980	0	0	0	△ 1

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業補助金	△ 980

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		若者住宅管理経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	若者住宅7棟及び住宅団地内の維持管理に係る経費や譲渡希望があった場合の不動産鑑定に係る費用を措置しています。			
主な補正内容	特定財源 コミュニティ助成事業助成金 △600千円			
補正理由	交付決定額確定による特定財源の減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
5,544	0	5,544

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 600	600

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	コミュニティ助成事業助成金	△ 600

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		企画諸経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域の持続可能性			
事業説明	全国源流サミット開催にかかる経費や三重広域連携スーパーシティ構想推進協議会負担金、自治会が実施する公園遊具の整備補助金のほか、地方創生や地域活性化に資する事業経費を措置しています。			
主な補正内容	全国源流サミット実行委員会補助金 △3,348千円			
補正理由	実行委員会の設立により、河川基金助成事業の助成金受け入れ先が町から実行委員会に変更されたこと及び、事業完了に伴う精算事業費に合わせ減額するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
52,780	△ 3,348	49,432

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 1	0	△ 4,327	980

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	河川基金助成金	△ 4,327
県支出金	土地取引規制等対策費交付金	△ 1

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	14目 公共交通事業費		
事業名称		町営バス運営経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-4 地域公共交通			
事業説明	町営バスの運行にかかる経費として、燃料費、時刻表印刷費、車両修繕費、運行委託料等を措置しています。			
主な補正内容	町営バス使用料実績（4月～12月分） 3,288千円 $3,288千円 \div 9ヶ月 = 月平均365千円$ 1月～2月収入見込み額 $365千円 \times 2 = 730千円$ ※3月分は無料キャンペーンのため収入を見込まない 令和4年度収入見込み額 $3,288千円 + 730千円 = 4,018千円$  補正額 = $4,018千円（見込） - 4,706千円（予算） = \Delta 688千円$			
補正理由	町営バス使用料実績見込み額が当初見込み額を下回っていることに加えて、3月に利用促進を目的とした運賃無料キャンペーンを実施するため使用料を減額するため、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
39,653	0	39,653

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	$\Delta 688$	688

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	町営バス使用料	$\Delta 688$

予算科目	款	2款 総務費		
	項	5項 統計調査費		
	目	1目 各種統計調査費		
事業名称		各種統計調査経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	各種統計調査にかかる調査員報酬や消耗品費、通信運搬費を措置しています			
主な補正内容	学校基本調査 交付決定額 5千円 (1千円の増) 経済センサス調査区設定 交付決定額 5千円 (△2千円) 住宅・土地統計調査単位区設定市町交付金 交付決定額 36千円 (1千円の増) 就業構造基本調査事務市町交付金 交付決定額 210千円 (△2千円)			
補正理由	交付額が決定したが、予算に対して額の増減があったため、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
295	0	295

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 2	0	0	2

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	学校基本調査費	1
県支出金	経済センサス調査区設定費	△ 2
県支出金	住宅・土地統計調査単位区設定市町交付金	1
県支出金	就業構造基本調査事務市町交付金	△ 2

予算科目	款	2款 総務費		
	項	2項 徴税費		
	目	1目 税務総務費		
事業名称		税務総務諸経費		
担当課	税務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	税務課の事務消耗品や書籍購入費等、窓口での閲覧に係る税務関係データの管理業務委託経費と税務業務関係機関への負担金と、過誤納還付金です。			
主な補正内容	町税過誤納還付金 300千円 既決予算額 4,500千円 還付確定額 4,130千円 還付見込額 670千円			
補正理由	決算後の過年度申告による賦課更正の発生などにより、還付金に不足が生じたため、補正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
10,638	300	10,938

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	2項 徴税費		
	目	2目 賦課徴収費		
事業名称		賦課徴収経費		
担当課	税務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町税の賦課徴収にかかる事務経費等です。			
主な補正内容	委託料 $\Delta 1,154$ 千円 固定資産税電算委託料 $\Delta 277$ 千円 住民税電算委託料 $\Delta 1,455$ 千円 集合課税電算委託料 578千円			
補正理由	電算システム改修の見直しにより、不用となった委託費を減額します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
35,151	$\Delta 1,154$	33,997

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	$\Delta 1,154$

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	3項 戸籍住民基本台帳費		
	目	1目 戸籍住民基本台帳費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・戸籍住民基本台帳費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、戸籍住民基本台帳事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	住居手当		41千円	
	退職手当負担金		22千円	
補正理由	職員の居住地変更に伴う手当を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,810	63	18,873

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	63

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	3項 戸籍住民基本台帳費		
	目	1目 戸籍住民基本台帳費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（戸籍住民基本台帳費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	主にマイナンバーカードの交付等窓口業務に係る会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	会計年度任用職員3名→2名 報酬 △500千円			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,578	△ 500	2,078

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 500	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	△ 500

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・社会福祉総務費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、社会福祉事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	期末勤勉手当 育児休業復職者の支給率計算による減		△320千円	
補正理由	支給実績に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
26,583	△ 320	26,263

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 320

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		人権啓発推進経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-4 人権・男女共同参画			
事業説明	人権フェスティバルの開催に係る講演料やポスターの作成費、啓発物品費用など、人権啓発を推進するための経費を措置しています。			
主な補正内容	・歳入 人権啓発活動推進事業費補助金 △39千円			
補正理由	県補助金の減額に伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
444	0	444

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 39	0	0	39

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	人権啓発活動推進事業費補助金	△ 39

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業番号・名称		住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費		
担当課	町民福祉課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、臨時的な措置として実施するものです。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム改修業務委託料      △ 310千円</li> <li>・給付金                                      △5,500千円</li> <li style="padding-left: 20px;">当初見込み 208世帯 実績見込み 153世帯</li> </ul>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
22,922	△ 5,810	17,112

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 5,810	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事務費補助金	△ 310
国庫支出金	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金	△ 5,500

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費		
担当課	町民福祉課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付し支援するものです。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム改修業務委託料      △ 475千円</li> <li>・給付金                                      △6,300千円</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">当初見込み 1,400世帯    実績見込み 1,274世帯</p>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
73,470	△ 6,775	66,695

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 6,775	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事務費補助金	△ 475
国庫支出金	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金	△ 6,300

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業番号・名称		物価高騰対策生活応援商品券事業費		
担当課	町民福祉課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	原油価格・物価高騰の影響を受けた町民の家計負担の軽減と地域における消費を喚起し、地域経済を支援するため、町民1人当たり5千円分の「生活応援商品券」を配布します。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務費 消耗品費           △ 163千円</li> <li>          印刷製本費       △ 1,360千円</li> <li>          通信運搬費       △ 286千円</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">配布数 8,476人</p>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
49,901	△ 1,809	48,092

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,809

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		社会福祉総務諸経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	宮川福祉施設組合に係る負担金、社会福祉協議会補助金・民生児童委員連絡協議会補助金など各種団体に対する補助金や福祉手当・紙オムツの給付事業など、社会福祉の充実を図るための経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮川福祉施設組合負担金 <span style="float: right;">△43,961千円</span> 崇雲寮解体工事等の完了に伴う減額</li> <li>・福祉手当 <span style="float: right;">△ 300千円</span> 当初見込み 184人 実績見込み 145人</li> <li>・高齢者等紙オムツ給付費 <span style="float: right;">△ 780千円</span> 当初見込み 86名/月 実績見込み 65名/月</li> </ul>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
258,130	△ 45,041	213,089

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 400	△ 75,800	31,159

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 400
その他	合併振興基金繰入金	△ 75,800

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	2目 高齢者福祉費		
事業名称		高齢者等外出支援助成費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-2 高齢者福祉			
事業説明	高齢者及び障がい者の経済的負担と、妊産婦の身体的負担を軽減をすることを目的とし、日常生活においてタクシーを利用して通院等の外出をする際に、その料金の一部を助成するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	実績見込みによる減額 △6,050千円 申請実績（令和5年1月末現在） 非課税者等 R3年度 742人 → R4年度 720人 課税者 — → R4年度 97人			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
15,318	△ 6,050	9,268

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 800	36	△ 5,286

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 800
その他	高齢者福祉事業指定寄附金	36

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	3目 障害者福祉費		
事業名称		障害児入所給付等事業費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-3 障がい福祉			
事業説明	児童福祉法に基づき、心身の発達に課題のある児童の支援として、障害児通所給付費の給付を行っています。			
主な補正内容	実績見込みによる増額 2,000千円			
補正理由	利用件数及び利用日数の増加により、予算に不足が生じたことから補正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
43,133	2,000	45,133

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	3目 障害者福祉費		
事業名称		障がい福祉諸経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-3 障がい福祉			
事業説明	3 障害の一般相談業務やジグソー工房、児童発達支援センターの運営委託料など障がい福祉の推進に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	障害者福祉システム改修業務委託料 △1,000千円			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,602	△ 1,000	17,602

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		職員人件費（保育園）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	保育園運営に係る職員（保育士）の人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	△	552千円	
	住居手当		49千円	
	通勤手当		96千円	
	期末勤勉手当		1,215千円	
	職員共済組合負担		52千円	
	育児休業の取得時期により期末勤勉手当の支給割合が増加となった職員 4名			
補正理由	病気休職者及び育児休業者に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
209,106	860	209,966

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	860

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（児童福祉総務費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	各保育園の運営に必要な保育士や栄養士等の会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士報酬 △6,800千円</li> <li>・保育士期末手当 △2,000千円</li> <li>・保育士費用弁償 △ 350千円</li> </ul>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

（単位：千円）

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
70,347	△ 9,150	61,197

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 9,150

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		保育園共通経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	保育事務に必要な電算システムや各保育施設の維持管理に関する委託料など、全保育園の運営に共通して必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	・職員研修負担金 △187千円			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
76,541	△ 187	76,354

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 1,485	1,298

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	保育所児童運営費負担金 (現年度分)	△ 1,885
その他	児童福祉指定寄附金	400

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	2目 子育て支援費		
事業名称		子育て応援経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て			
事業説明	出産祝い品やすこやかベビー出産祝い金、チャイルドシート購入補助金など、子育て世代を応援するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	出産祝い品経費 $\Delta 1,400$ 千円 当初見込み 50人 実績見込み 36人			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,704	$\Delta 1,400$	5,304

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	$\Delta 1,400$

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	2目 子育て支援費		
事業番号・名称		子育て世帯生活支援特別給付金事業費		
担当課	町民福祉課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行います。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム改修業務委託料      △ 606千円</li> <li>・給付金                                      △2,250千円</li> <li style="padding-left: 20px;">当初見込み 109人      実績見込み 64人</li> </ul>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
10,508	△ 2,856	7,652

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 2,856	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金	△ 2,250
国庫支出金	子育て世帯生活支援特別給付金事務費補助金	△ 606

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	3目 児童措置費		
事業名称		児童手当経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	0歳から中学校卒業までの児童を養育している保護者に対し、児童手当を支給するための経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童手当費 △5,895千円</li> <li>・過年度精算金 208千円</li> </ul> 児童手当制度改正実施円滑化事業			
補正理由	事業完了見込みによる不用額の減額と令和3年度実績による国支出金の返還金を補正するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
93,516	△ 5,687	87,829

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 5,441	△ 924	0	0	678

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	児童手当費国庫負担金	△ 5,441
県支出金	児童手当費負担金	△ 924

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	9目 母子保健費		
事業名称		妊産婦保健事業費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て			
事業説明	母子健康手帳の交付、妊婦教室、妊婦健診、産婦健診、産後ケア事業など、妊産婦に関する保健事業に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム改修業務委託料 1,210千円 出産・子育て応援交付金事業実施のためのシステム改修費</li> <li>・妊婦健診委託料 △1,105千円</li> </ul>			
補正理由	システム改修経費の増額と事業完了見込みによる不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
11,708	105	11,813

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,210	0	0	0	△ 1,105

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	出産・子育て応援交付金	1,210

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	9目 母子保健費		
事業名称		特定不妊治療事業費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て			
事業説明	令和4年度から不妊治療が保険適用となることに伴い、移行までの経過措置として特定不妊治療費助成金に必要な経費を措置しています。 また、不育症治療のため指定医療機関で治療を受けた方を対象とする不育症治療費補助金に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>助成金 <math>\Delta 375</math>千円</li> <li>当初見込み 7件 実績見込み 4件</li> </ul>			
補正理由	事業完了見込みにより、不用額を減額するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
975	$\Delta 375$	600

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	$\Delta 112$	0	0	$\Delta 263$

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	特定不妊治療費補助金	$\Delta 112$

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	4目 国民年金費		
事業名称		国民年金経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	国民年金第1号加入者の資格、給付に係る手続きを行います。			
主な補正内容	▶国民年金等事務費交付金 令和3年度返還金 当初申請額 581,038円－修正後申請額 543,660円＝40,378円			
補正理由	令和3年度国民年金等事務費交付金算定に係る件数の訂正に伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
52	41	93

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	41

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	5目 国民健康保険費		
事業名称		国民健康保険事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	国民健康保険法に基づく医療保険である、国民健康保険制度を運営するにあたって、一般会計とは別に経理管理を行っている「国民健康保険特別会計」に対して、かかる費用の一部を一般会計から繰り出しています。			
主な補正内容	▶特別会計繰出金（出産育児一時金分）		△560千円	
補正理由	国民健康保険特別会計の出産育児一時金負担金に係る実績見込みに伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
93,518	△ 560	92,958

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 560

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	7目 介護保険費		
事業名称		介護保険事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護			
事業説明	介護が必要となった方のサービスにかかる費用を給付する「介護保険」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、その費用の一部を一般会計から繰り出しています。			
主な補正内容	>特別会計繰出金（事務費分） <span style="float:right">△295千円</span> >特別会計繰出金（特定事業費分） <span style="float:right">△3,580千円</span>			
補正理由	介護保険事業特別会計の事務費及び介護予防事業（特定事業分）の実績見込みに伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
287,937	△ 3,875	284,062

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 3,875

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	7目 介護保険費		
事業名称		介護保険諸経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護			
事業説明	介護老人保健施設みやがわの改修工事に必要な経費を措置しています。 また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、独居高齢者と遠方に住む家族等のオンラインでの面談を支援するため、タブレットのレンタルに必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	➤地域介護・福祉空間整備等事業補助金 △4,547千円			
補正理由	地域密着型サービス事業所が実施する設備老朽化に伴う大規模改修に対して補助事業不採択による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
9,912	△ 4,547	5,365

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 4,547	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	△ 4,547

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	8目 後期高齢者医療費		
事業名称		後期高齢者医療事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	75歳以上の方が加入する医療保険である「後期高齢者医療制度」運営に必要な費用を、「一般会計」から「後期高齢者医療事業特別会計」へ繰り出しています。制度運営は、この特別会計上で行われ、経理管理が一般会計とは区別されています。			
主な補正内容	一般会計繰出金（広域連合分担金） △80千円 特別会計繰出金（保健事業費分） △169千円 特別会計繰出金（広域連合事務費分） △306千円 特別会計繰出金（職員給与費分） 306千円			
補正理由	後期高齢者医療事業特別会計の広域連合事務費等補正に伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
224,182	△ 249	223,933

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 249

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		乳幼児等予防接種経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	感染症予防のために、予防接種法に基づき実施する乳幼児等定期予防接種を医療機関に委託するための経費を措置しています。			
主な補正内容	▶委託料 MR予防接種委託料 △426千円 日本脳炎予防接種委託料 △357千円 ヒブワクチン接種委託料 △402千円 小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料 △612千円 四種混合予防接種委託料 △659千円 ロタウイルスワクチン接種委託料 △336千円			
補正理由	乳幼児等への各種予防接種の実績見込みに伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
16,324	△ 2,792	13,532

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,792

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		一般向け予防接種経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	風しんの感染拡大防止のため、抗体保有率の低い世代の男性を対象に抗体検査、予防接種法に基づく定期予防接種に必要な需用費や役務費、医療機関へ委託するための経費を措置しています。			
主な補正内容	▶委託料 電算業務委託料      △331千円			
補正理由	電算業務のアウトソーシングを他市町と共同発注したことにより不用となった委託費減額の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
2,192	△ 331	1,861

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 331

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		高齢者予防接種経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	感染症予防のために、予防接種法に基づき実施する高齢者定期予防接種を医療機関に委託するための経費を措置しています。			
主な補正内容	▶委託料 インフルエンザ予防接種委託料      △1,577千円 高齢者肺炎球菌予防接種委託料      △367千円			
補正理由	高齢者への各種予防接種の実績見込みに伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
7,217	△ 1,944	5,273

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 1,000	0	0	0	△ 944

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 1,000

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		予防接種諸経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	定期予防接種を行う上で必要な旅費や需用費、幼児インフルエンザ予防接種や里帰り出産等での県外接種、妊娠希望女性やその家族向けの風しん予防接種助成に必要な補助金の経費を措置しています。			
主な補正内容	▶小中学生インフルエンザ予防接種助成金 △300千円			
補正理由	小中学生への各種予防接種の実績見込みに伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,092	△ 300	1,792

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 500	0	0	0	200

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 500

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		新型コロナウイルスワクチン接種経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	新型コロナウイルスワクチン接種の個別接種の委託料や、1市3町で実施する集団接種の分担金等を措置しています。			
主な補正内容	(過年度精算返還金) >新型コロナウイルスワクチン接種体制事業確保国庫補助金 25,649千円 ・令和2年度分 (令和2年度→令和3年度地方繰越分) 710千円 ・令和3年度分 (令和2年度→令和3年度本省繰越分) 2,669千円 ・令和3年度分 22,270千円  >新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 6,579千円 ・令和3年度分 (令和2年度→令和3年度本省繰越分) 408千円 ・令和3年度分 6,171千円			
補正理由	新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る過年度精算返還金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
61,675	32,228	93,903

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	32,228

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		新型コロナウイルス対策経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	▶新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者で、検査を希望する無症状の方及びその他特別な事由により町長が必要と認めた場合のPCR検査費用を支援するための補助金。 ▶新型コロナウイルス感染症のため自宅待機をする人で親族や知人から支援が受けられない方に対して、生活の継続に必要な支援を行う。			
主な補正内容	▶PCR検査費用助成金 精算（見込）額 600千円－現計予算1,000千円＝△400千円 ▶新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援費の財源更生 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 <span style="float:right">△2,500千円</span> ・コロナ対策事業指定寄付金 <span style="float:right">36千円</span> ・新型コロナウイルス感染症療養者支援事業補助金 <span style="float:right">3,000千円</span>			
補正理由	▶PCR検査実績見込み減による減額及び新型コロナウイルス感染症自宅療養等支援生活支援費の財源更生による補正です。			

（単位：千円）

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
5,571	△ 400	5,171

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 2,500	3,000	0	36	△ 936

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 2,500
その他	コロナ対策事業指定寄付金	36
県支出金	新型コロナウイルス感染症療養者支援事業補助金	3,000

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	5目 健康づくり推進費		
事業名称		がん検診推進事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	がんの早期発見と重症化予防のために、健康増進法に基づき実施する各種検診を医療機関、健診事業所に委託するための経費を措置しています。			
主な補正内容	▶総合がん検診委託料 精算(見込)額 560千円 - 現計予算 1,954千円 = △1,394千円 ▶国保ミニドック検診委託料 精算(見込)額 1,675千円 - 現計予算 2,036千円 = △361千円			
補正理由	各種がん検診等の実績見込みに伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,189	△ 1,755	16,434

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,755

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	5目 健康づくり推進費		
事業名称		健康づくり事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	高齢者にフレイルチェックを実施し、虚弱と判定された方を対象に口腔・栄養・運動の個別・集団指導を行うための委託料を措置しています。			
主な補正内容	➤精算(見込)額 152千円 - 現計予算 910千円 = △758千円			
補正理由	各種教室参加者数の実績見込みに伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
930	△ 758	172

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 758

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	3目 環境衛生費		
事業名称		公園等管理経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園			
事業説明	公園及び公衆便所の維持管理と清掃委託などの経費です。			
主な補正内容	公衆トイレ改修工事 4,600千円（予算額） - 4,300千円（精算見込額） = 300千円			
補正理由	工事の精算見込みによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
12,966	△ 300	12,666

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	3目 環境衛生費		
事業名称		生活排水処理事業費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理			
事業説明	宮川地域の下水道整備事業（特定環境保全公共下水道事業）及び下水道事業計画処理区域を除く区域で実施している公共浄化槽整備事業（特定地域生活排水処理施設）を運営する特別会計に対する繰出金です。			
主な補正内容	浄化槽整備事業費繰出金 392千円 下水道整備事業費繰出金 2,063千円 生活排水処理事業特別会計の精算見込み			
補正理由	生活排水処理事業特別会計の精査による歳入歳出の差引額に対応する繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
139,838	2,455	142,293

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,455

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	6目 清掃費		
事業名称		ごみ処理対策経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理			
事業説明	環境保全と居住環境の維持を図るため、ごみの処理や減量と資源化を図るため、ごみステーションの整備や、再生資源の回収と生ごみ堆肥化コンポストセンターの運営に必要な経費を計上しております。			
主な補正内容	ごみステーション設置工事  4,180千円（予算額）-4,033千円（精算額）=147千円			
補正理由	工事の精算による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
10,507	△ 147	10,360

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 147

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	6目 清掃費		
事業名称		奥伊勢広域行政組合経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理			
事業説明	大台町、大紀町で構成する一部事務組合（奥伊勢広域行政組合）に対するし尿処理に係る経費の負担金です。			
主な補正内容	奥伊勢広域行政組合負担金 74,253千円（予算額） -66,363千円（精算見込額） =7,890千円			
補正理由	奥伊勢広域行政組合経費の精算見込みによる減額補正です。			

（単位：千円）

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
74,253	△ 7,890	66,363

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 7,890

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	6目 清掃費		
事業名称		香肌奥伊勢資源化広域連合経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理			
事業説明	多気町、大台町、大紀町で構成する広域連合（香肌奥伊勢資源化広域連合）に対する一般廃棄物の処理に係る経費の負担金です。			
主な補正内容	香肌奥伊勢資源化広域連合負担金 187,437千円（予算額） - 179,409千円（精算見込額） = 8,028千円			
補正理由	香肌奥伊勢資源化広域連合の事業費精算見込みによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
187,437	△ 8,028	179,409

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 8,028

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	7目 水道整備費		
事業名称		簡易給水施設管理経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道			
事業説明	町内6ヶ所にある簡易給水施設の維持・管理費用の経費を措置しました。			
主な補正内容	上真手地内簡易給水施設撤去工事 △1,619千円			
補正理由	上真手地内簡易給水施設撤去工事の清算により、工事請負費を減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,970	△ 1,619	3,351

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,619

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	7目 水道整備費		
事業名称		水道事業費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道			
事業説明	安全・安心で安定した水道水の供給を行う水道事業会計に対し、上水道移行前の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。			
主な補正内容	水道事業会計負担金 △1,635千円 建設改良にかかる消火栓等に要する経費の精算分（基準内） 水道事業会計補助金 △2,742千円 燃料価格高騰を背景とした光熱水費、水道施設の修繕費等、収益的収支にかかる財源不足分（基準外） 水道事業会計出資金 2,700千円 建設改良費の財源不足分			
補正理由	水道事業会計の経営に必要な経費の過不足分について補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
356,027	△ 1,677	354,350

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,677

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	3目 農業振興費		
事業名称		畜産振興事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	松阪牛の産地として連携する組織への負担金や松阪牛肥育農家への素牛購入補助金など、松阪牛ブランドの推進を図るための必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	松阪牛ブランド推進事業補助金 △1,500千円 2,000,000円（見込額）－3,500,000円（予算額）＝△1,500,000円 （素牛購入見込頭数20頭）			
補正理由	支出見込による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,010	△ 1,500	2,510

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 1,500	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 1,500

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	3目 農業振興費		
事業名称		特産品振興事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源			
事業説明	重点作目栽培奨励事業補助金や特産品開発支援事業原材料費など、生産者の意欲向上・安定生産の支援及び特産品のPRの推進に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	ふるさと応援便業務委託料 △4,941千円 5,048,959円（精算額）－9,990,000円（予算額）＝△4,941,041円 利用実績1,430件			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
12,330	△ 4,941	7,389

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 3,000	0	0	0	△ 1,941

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 3,000

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	3目 農業振興費		
事業名称		集落営農推進事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	農地の荒廃化や転用の増加を防止するため、集落営農の組織化や後継者及び担い手の人材育成の強化に必要な経費を措置しています。 天候に左右されないビニールハウスを活用した葉物野菜を中心とした農業生産活動と高齢者の健康づくりを目的に集落ぐるみで実施するハウス農業推進に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	集落営農等育成支援事業補助金 △882千円 ○集落営農等育成助成事業 △232,000円 (集積面積 当初9ha 実績7.9ha) ○農業機械及び農業用施設等購入助成事業 △350,000円 (申請なし) ○獣害対策資材購入助成事業 △300,000円 (獣害防除柵施設設置補助金に切替)			
補正理由	事業精査及び予定していた助成申請が無かったことによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,375	△ 882	5,493

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 882

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	3目 農業振興費		
事業名称		農業振興諸経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	集落ぐるみで農地や農業を守るための方針「実質化された人・農地プラン」の作成と実践・進行管理の支援や農業振興のための各種協議会への負担金など、町の農業振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	○農業振興施設トイレ洋式化工事 △385千円 1,614,800円（精算額）－2,000,000円（予算額）＝△385,200円 （洋式化2基） ○乾燥調製施設備品 △382千円 4,677,300円（精算額）－5,060,000円（予算額）＝△382,700円			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
27,458	△ 767	26,691

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 500	0	0	0	△ 267

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 500

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	3項 山村振興費		
	目	1目 山村振興推進費		
事業名称		奥伊勢フォレストピア管理経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	奥伊勢フォレストピアの適正な維持管理に必要な経費として措置しています。			
主な補正内容	○本館トイレ改修工事 △395千円 687,500円(精算額) - {1,100,000円(予算額) - 17,000円(キャンプサイト電源整備工事へ)} = △395,500円 ○露天風呂熱交換器更新工事 △110千円 2,090,000円(精算額) - 2,200,000円(予算額) = △110,000円			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,141	△ 505	17,636

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 1,100	595

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	△ 1,100

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	3項 山村振興費		
	目	1目 山村振興推進費		
事業名称		山村振興推進諸経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	産業振興・雇用の創出に大きな役割を担っている第三セクターのあり方を、町民の皆様と共に検討し、健全な経営と地域活性化の両立に取り組めるよう支援してまいります。第三セクターについて検証し、自立経営に向けたあり方を検討するため「第三セクターのあり方検討委員会」を組織・運営するための経費を措置しています。また、施設の安全・安心な利用を図るため、点検に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	ふるさと耕房解体工事設計業務委託料 △182千円 611,600円（精算額）－1,000,000円（予算額）＝△388,400円（うち解体工事施工管理費206,000円は令和5年度へ繰越） 206,000円－388,400円＝△182,400円			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
9,793	△ 182	9,611

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 182

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	4項 水産業費		
	目	1目 水産業総務費		
事業名称		水産業振興費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源			
事業説明	稚魚の放流やアユなどの鵜被害防止のための補助金や鮎の産地をPRするイベントなど、水辺の環境保全・水産振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	水産振興活性化補助金 △1,000千円			
補正理由	事業中止による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,525	△ 1,000	525

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	1目 商工振興費		
事業名称		職員人件費（産業課・商工振興費）		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	産業課職員のうち、商工観光分野に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	期末勤勉手当 $\Delta$ 202千円 育児休業復職者の支給率計算による減			
補正理由	支給実績の精査に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
23,743	$\Delta$ 202	23,541

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	$\Delta$ 202

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	1目 商工振興費		
事業名称		どんとこい大台まつり開催事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用			
事業説明	町の一大イベント「どんとこい大台まつり」を開催するための実行委員会への補助金を措置しています。			
主な補正内容	まつり補助金 △2,000千円			
補正理由	事業中止による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,000	△ 2,000	0

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 1,900	△ 100

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	△ 1,900

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	1目 商工振興費		
事業名称		商工振興諸経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用			
事業説明	商工会や夏祭りに対する補助金、空き店舗を活用した事業、6次産業化での新商品開発など、町の商工業振興及び雇用創出に必要な補助金を措置しています。			
主な補正内容	○新型コロナウイルス感染症対策消毒事業補助金 $\Delta 2,700$ 千円 300,000円（支出見込） $- 3,000,000$ 円（予算額） $= \Delta 2,700,000$ 円 ○夏祭り補助金 $\Delta 800$ 千円			
補正理由	支出見込及び事業中止による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
14,500	$\Delta 3,500$	11,000

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
$\Delta 3,000$	0	0	$\Delta 800$	300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	$\Delta 3,000$
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	$\Delta 800$

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	1目 商工振興費		
事業番号・名称		商工振興コロナ支援事業費		
担当課	産業課	区分	新規	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用			
事業説明	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するための経費及び町の経済及び町民生活を支援するための経費を措置しています。			
主な補正内容	原油価格高騰対策運送事業者等支援事業費補助金 △7,523千円 2,476,210円（精算額）－10,000,000円（予算額） ＝△7,523,790円			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
155,900	△ 7,523	148,377

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,313				△ 10,836

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,313

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	2目 観光費		
事業名称		観光振興事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	各種連携組織への負担金や観光協会補助金など、町の観光振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	財源更生 合併振興基金繰入金 △7,500千円 一般財源 7,500千円			
補正理由	各種充当事業の精算と今年度の財政運営状況を勘案し、合併振興基金繰入金を皆減する財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
27,324	0	27,324

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 7,500	7,500

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	△ 7,500

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	2目 観光費		
事業名称		観光諸経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	近畿自然歩道やわんぱく広場など、町の主要な観光施設・資源を適正に維持管理をするために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	観光振興施設トイレ洋式化工事 △455千円 1,544,400円（精算額）－2,000,000円（予算額）＝△455,600円 （洋式化1基、ウォシュレット装着4基）			
補正理由	事業完了による減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,399	△ 455	2,944

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 500	0	0	0	45

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 500

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		流域防災機能強化対策事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	山腹崩壊や土壌侵食の恐れがある溪流沿いの森林の防災機能の強化を図ることを目的に、県の災害緩衝林整備事業を実施した周辺の森林、三重県が指定している環境林、特定水源地域について切捨間伐を実施する経費を措置しています。			
主な補正内容	予算額：49,639千円			
	財源更正 みえ森と緑の県民税市町交付金：2,686千円			
補正理由	みえ森と緑の県民税市町交付金増額による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
49,639	0	49,639

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	2,686	0	0	△ 2,686

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金	2,686

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		沿道景観林整備事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落周辺等危険木伐採事業委託料：災害に強い森林づくりを行うため、集落周辺や人家裏等の森林で、適正な管理が行われていない森林の整備（間伐等）を行う経費を措置しています。</li> <li>・災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料：中部電力パワーグリッド㈱、三重県、町の三者によるライフラインの保全を目的に道路沿いの電線に架かる樹木の調査、伐採、植栽事業を行う経費を措置しています。</li> </ul>			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■集落周辺等危険木伐採事業委託料：△2,400千円 危険木伐採：620本 間伐面積：7.94ha 地区：長ケ</li> <li>■災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料：△2,635千円 伐採調査：0.63ha 地区：栃原、下楠 伐採施工：0.55ha 伐採本数：690本 地区：桧原 植栽：0.12ha 防護柵：531m 植栽本数：781本 地区：岩井 立木補償：679本</li> </ul>			
補正理由	請負差金等の事業精算見込みによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
34,008	△ 5,035	28,973

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 524	0	△ 1,319	△ 3,192

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	災害からライフラインを守る事前伐採事業受益者分担金	△ 1,319
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金	△ 524

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		循環型生産林整備事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業			
事業説明	森林施業の生産基盤を構築するために作業道開設等の整備に補助を行う経費を措置しています。			
主な補正内容	財源更生 森林環境譲与税基金繰入金：△3,762千円			
補正理由	森林環境譲与税の活用見直しによる森林環境譲与税基金繰入金の減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
34,000	0	34,000

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 3,762	3,762

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	森林環境譲与税基金繰入金	△ 3,762

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		森林経営管理事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業			
事業説明	町内には、地形条件により整備が効率的に進んでいない森林や、森林所有者の森林に対する管理意識の低迷により放置される森林が多く存在しており、土砂災害等の発生が懸念されていることから、森林経営管理法に基づき森林経営管理事業に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<b>■森林経営管理事業委託料：△25,356千円</b> ・境界明確化：464.73ha 地区：久豆(201.71ha)、長ヶ(192.45ha)、上真手(70.57ha) ・意向調査：70.57ha 地区：上真手(70.57ha) ・森林整備：20.31ha 地区：上菅(8.84ha)、柳原(9.69ha)、御棟・明豆(1.78ha)			
補正理由	測量延長、森林整備面積の減少等の事業精算見込みによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
69,502	△ 25,356	44,146

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 25,356

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		林業振興諸経費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業			
事業説明	将来にわたって持続する循環型林業を形成するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■森林利用・林産物開発支援事業委託料：△137千円</li> <li>■大台町カーボンオフ・セットの森林整備事業委託料：△547千円</li> <li>■地域材を活用した製品開発支援事業補助金：△214千円</li> <li>■地域材流通販路拡大支援事業補助金：△374千円</li> <li>■森林再生力強化対策事業補助金：△685千円</li> </ul>			
補正理由	大台町カーボン・オフセットの森整備事業については、新型コロナウイルスの影響によりイベントが中止になったことによる皆減。その他事業については事業精算見込みによる減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
7,460	△ 1,957	5,503

(A) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 823	0	△ 547	△ 587

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	カーボンオフセットクレジット売払収入	△ 547
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金	△ 823

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	4目 町有林管理費		
事業名称		町有林管理事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業			
事業説明	森林の有する多面的機能を将来にわたり発揮させるのに必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■町有林施業実施委託料：△216千円 下刈り：11.30ha 地区：滝谷、菌</li> <li>■分収造林分収交付金：1,273千円 交付対象：菌区、茂原区</li> </ul>			
補正理由	町有林施業実施委託料事業精算による減額並びに分収造林分収交付金交付見込みによる増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
5,707	1,057	6,764

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 326	0	1,383	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	町有林間伐木等売払収入	1,383
県支出金	町有林造林補助事業費補助金	△ 326

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	5目 農地費		
事業名称		農地農業用施設整備事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	効率的かつ安定的な農業経営を確保するために、農地、農業水利施設、農道等の生産基盤整備に必要な経費について措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>本田木屋地内農業用用水路工事 5,000千円 → △1,829千円 (補正後3,171千円)</li> </ul>			
補正理由	現地数量等精査により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
7,750	△ 1,829	5,921

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 1,500		△ 329

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	合併特例事業債	△ 1,500

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	5目 農地費		
事業番号・名称		農村地域防災減災事業費		
担当課	建設課	区分	新規	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	防災重点農業用ため池の防災減災事業に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	ため池劣化状況・地震・豪雨耐性評価業務委託 15,360千円 (地質調査業務 3池) 農業用ため池のうち、地震や豪雨等で堤体が決壊した場合、下流の人家や公共施設等、人的被害を与える恐れのあるため池を「防災重点農業用ため池」として、町内で21池指定しており、そのため池について計画的に「ため池劣化状況・地震・豪雨耐性評価業務委託」を実施			
補正理由	国庫補助金の補正予算により、事業の進捗を図るため、委託料を増額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
0	15,360	15,360

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
15,360				0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	農村地域防災減災事業費補助金	15,360

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	5目 農地費		
事業名称		農地農業用施設諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	農地農業用施設の維持修繕及び、県営中山間地域総合整備事業負担金の農業用施設に係るその他経費について措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財源更生            県営中山間地域総合整備事業受益者分担金            3,223千円 → △2,961千円（財源更生後 262千円）            （当事業については、年度内に完成し事業費が確定したものは、当年度に分担金を徴収し、繰越事業については翌年度に分担金を徴収いたします。）</li> </ul>			
補正理由	県営中山間地域総合整備事業について、一部繰越事業となり財源となっていた受益者分担金を減額し一般財源を増額します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
19,428	0	19,428

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 2,961	2,961

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	県営中山間地域総合整備事業受益者分担金	△ 2,961

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	3目 林道費		
事業名称		林道施設整備事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	間伐等の森林整備や森林資源の搬出を効率的に実施するための林道整備に必要な経費について措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道大西谷線舗装工事（栗谷地内） 15,800千円 → △1,100千円（補正後14,700千円）</li> </ul>			
補正理由	現地数量精査により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
15,800	△ 1,100	14,700

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 1,100	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	辺地対策事業債	△ 1,100

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	5目 治山費		
事業名称		治山事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	荒廃した森林や溪流において山地災害を未然に防ぐため、県営治山事業の要望に係る経費について措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県単治山等要望箇所測量委託料 990千円 → △660千円（補正後330千円）</li> </ul>			
補正理由	各地区等からの要望数減により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,790	△ 660	1,130

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 660

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	3目 道路新設改良費		
事業名称		道路新設改良事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	道路利用者の利便性の向上と、安全な通行を確保を図るため、道路幅員が狭い箇所、見通しの悪い箇所等の道路を改良するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町道宮神1号線測量設計業務委託 6,800千円 → △400千円 (補正後6,400千円)</li> <li>・町道本田木屋線測量設計業務委託 8,500千円 → △2,900千円 (補正後5,600千円)</li> <li>・町道熊内旧道線道路改良工事 47,000千円 → △4,650千円 (補正後42,350千円)</li> <li>・町道中新田線道路改良工事 8,500千円 → △767千円 (補正後7,733千円)</li> </ul>			
補正理由	現地数量精査により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
105,755	△ 8,717	97,038

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 8,800	0	83

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 8,800

予算科目	款	7款 土木費		
	項	4項 河川費		
	目	2目 急傾斜地対策費		
事業番号・名称		急傾斜地対策事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	急峻な崖地に隣接した箇所において、土砂災害から住民の生命財産を守るため、急傾斜地崩壊対策事業に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藪地内急傾斜地崩壊対策工事 15,500千円 → △1,477千円（補正後14,023千円）</li> </ul>			
補正理由	現地数量精査により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
15,500	△ 1,477	14,023

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
		△ 1,500		23

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急自然災害防止対策事業債	△ 1,500

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	4目 会計管理費		
事業名称		職員人件費（会計課）		
担当課	会計課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	会計課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員共済組合負担金		5千円	
補正理由	標準報酬月額の変更に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
24,152	5	24,157

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		職員人件費（報徳診療所）		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	報徳診療所運営に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	通勤手当	35千円		
	期末勤勉手当	△253千円		
	初任給調整手当	2千円		
	給料の調整額	210千円		
補正理由	病気休職者の復職及び医師の手当額の精査に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
154,206	△ 6	154,200

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	2,800	△ 2,806

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	健診等手数料	2,000
その他	診療所使用料（診療報酬）	500
その他	医業手数料	300

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		報徳診療所運営経費		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	<p>地域住民の健康の維持増進や疾病の重症化予防のために、報徳診療所と大杉谷診療所を運営し医療サービスを提供しています。</p> <p>内科・眼科・整形外科診療や、各種健診・予防接種・リハビリテーション・訪問診療・時間外診療に必要な運営経費を措置しています。</p>			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
66, 220	0	66, 220

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 1, 000				1, 000

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 1, 000

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	10目 日進出張所費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（日進出張所費）		
担当課	日進出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	日進公民館及び日進出張所の清掃を行う用務員と、窓口業務の補助を行う一般事務員に係る会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般事務会計年度任用職員報酬 <math>\Delta 1,418</math>千円</li> <li>期末手当 <math>\Delta 180</math>千円</li> </ul>			
補正理由	一般事務会計年度任用職員の勤務実績により、報酬及び期末手当を減額します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,051	$\Delta 1,598$	2,453

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	$\Delta 1,598$

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	16目 領内地域総合センター費		
事業番号・名称		会計年度任用職員人件費（領内地域総合センター費）		
担当課	領内出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	領内地域総合センター及び領内避難所の清掃並びに窓口業務補助を行う用務員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	旅費 用務員費用弁償	△120千円		
補正理由	令和4年度採用の会計年度任用職員の用務員は、通勤手当の支給対象外の方のため減額補正いたします。			

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
2,014	△ 120	1,894

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 120

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	1款 議会費		
	項	1項 議会費		
	目	1目 議会費		
事業名称		議員人件費		
担当課	議会事務局	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	議会議員に係る議員報酬、期末手当、議員共済費用を措置しています。			
主な補正内容	期末勤勉手当		△603千円	
補正理由	支給実績に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
45,074	△ 603	44,471

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 603

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	1款 議会費		
	項	1項 議会費		
	目	1目 議会費		
事業番号・名称		議会ICT経費		
担当課	議会事務局	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	議会においてタブレット端末及びペーパーレス会議システムを用いるために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	▶ 議会議員用タブレット端末導入業務委託料 初期設定、備品調達、アプリインストール作業等の委託料 △1,471千円 ▶ 議会議員用タブレット端末賃借料 タブレット端末の保守、サポート及び1月につき5Gの通信料を含むタブレット端末の賃借料 △1,578千円 ▶ ペーパーレス会議システム賃借料 ペーパーレス会議システムmoreNOTEの賃借料 △321千円			
補正理由	入札が完了し、支出予定額確定に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
5,540	△ 3,370	2,170

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 3,370

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	2目 事務局費		
事業名称		職員人件費（教育課・事務局費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	教育課職員のうち、学校教育分野に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	住居手当 通勤手当		△73千円 86千円	
補正理由	職員の居住地変更に伴う手当を補正します。			

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
59,753	13	59,766

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	13

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	2目 事務局費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（事務局費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	不登校児童生徒の支援、相談等を行う奥伊勢教育支援センター（大紀町と共同運営）の支援員及び学校のICT教育に携わるICT活用教育アドバイザーに係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	ICT活用教育アドバイザー報酬 △300千円			
補正理由	ICT活用教育アドバイザーの勤務実績により減額の補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
4,679	△ 300	4,379

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 300

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	2目 事務局費		
事業名称		事務局諸経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	子育て支援策としての高等学校等生徒通学費補助金、大学等入学支度金をはじめ、教育委員会事務局の事業を推進していくための経費を措置しています。			
主な補正内容	I C T支援員派遣業務委託料 △110千円 大学等入学支度金 △300千円			
補正理由	I C T支援員派遣業務委託料の入札差金による減額、大学等入学支度金の申請件数減による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
17,476	△ 410	17,066

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	800	0	△ 1,210

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	800

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		小学校管理共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	修繕費、備品費、工事請負費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	備品等修繕費           △ 4千円 消防設備保守点検料   △530千円 学校一般備品           △ 16千円			
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
25,150	△ 550	24,600

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 550

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		小学校施設整備事業費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	安心安全に学校生活を送れるように、小学校の施設の整備をするための経費を措置しています。			
主な補正内容	トイレ改修（洋式化）工事 △2,443千円			
補正理由	工事入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
22,833	△ 2,443	20,390

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
	0	0	0	△ 2,443

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（小：教育振興費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	小学校での3．4年生の外国語活動、5．6年生の外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人件費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）の充当先の事業を整理した結果により財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
8,532	0	8,532

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	1,500	0	△ 1,500

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	1,500

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		日進小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、日進小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,701	0	2,701

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		川添小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、川添小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,659	0	2,659

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		三瀬谷小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、三瀬谷小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,549	0	3,549

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		宮川小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,885	0	2,885

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		小学校教育振興共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品などをはじめ、小学校教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	要保護準要保護児童学用品費扶助費 △300千円			
補正理由	申請件数減による要保護児童学用品費等扶助費の減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,167	△ 300	17,867

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		日進小学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、日進小学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,653	0	4,653

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,000	0	0	△ 2,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 2,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		川添小学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、川添小学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,372	0	2,372

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,000	0	0	△ 1,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 1,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		三瀬谷小学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、三瀬谷小学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
8,131	0	8,131

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,000	0	0	△ 2,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 2,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		宮川小学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、宮川小学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,764	0	4,764

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,000	0	0	△ 2,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 2,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（中：学校管理費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	特別支援学級、普通学級に在籍する支援が必要とする生徒を支援する者、学校環境を整備する者に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	報酬 △1,670千円			
補正理由	大台中学校用務員不在による報酬を減額するため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
16,022	△ 1,670	14,352

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,670

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		中学校管理共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	修繕費、備品費、工事請負費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	消防設備保守点検料 △230千円			
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
14,124	△ 230	13,894

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 230

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業番号・名称		中学校施設整備事業費		
担当課	教育課	区分	新規	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	安心安全に学校生活を送れるように、中学校の施設の整備をするための経費を措置しています。			
主な補正内容	大台中学校防水改修工事設計業務委託料 通学路舗装工事 トイレ改修（洋式化）工事		△3,451千円 △709千円 △762千円	
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
19,206	△ 4,922	14,284

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
	0	△ 3,400	0	△ 1,522

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 3,400

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（中：教育振興費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	中学校での外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人件費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	三重県市町村振興協会市町交付金から一般財源に財源更生します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
8,681	0	8,681

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 520	520

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村振興協会市町交付金	△ 520

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		大台中学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、大台中学校教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
7,808	0	7,808

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		宮川中学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,233	0	3,233

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 250	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 250

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		中学校教育振興共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品などをはじめ、小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	備品購入費 学校教材備品 △18千円			
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
10,580	△ 18	10,562

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 18

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし	中学校特別支援教育就学奨励費補助金	32

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		大台中学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、大台中学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
8,878	0	8,878

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,000	0	0	△ 2,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 2,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		宮川中学校給食経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	衛生監視指摘事項等消耗品費、各種補助金をはじめ、宮川中学校の学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容				
補正理由	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,704	0	2,704

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,000	0	0	△ 1,000	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと応援基金繰入金	△ 1,000
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,000

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	1目 社会教育総務費		
事業名称		社会教育総務諸経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習			
事業説明	社会教育委員の活動に必要な経費を措置しています。主なものとして、文化活動を振興し、文化の香り高い町づくりに貢献することを目的とする団体に対して、その育成を図るために補助金を交付します。			
主な補正内容				
補正理由	三重県市町村職員互助会公益事業助成金を充当する事業の整理をした結果により、財源更正を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
995	0	995

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	△ 300	300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町村職員互助会公益事業助成金	△ 300

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	5目 青少年育成費		
事業名称		子ども王国管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習			
事業説明	自然環境を活用し、青少年の健全育成及び住民福祉の向上を図るために整備された子ども王国の適正な維持管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	工事請負費 トイレ改修（洋式化）工事 △591千円			
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,647	△ 591	3,056

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 591

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	1目 保健体育総務費		
事業名称		川添グラウンドゴルフ場管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	川添グラウンドゴルフ場の施設管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	工事請負費 トイレ改修（洋式化）工事 △259千円			
補正理由	入札差金による減額のため補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,369	△ 259	1,110

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 259

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	1目 保健体育総務費		
事業名称		保健体育総務諸経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	スポーツ推進委員の人件費の他、スポーツ振興に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	報償費 講師等謝礼 <span style="float:right">△331千円</span> 負担金補助金及び交付金 大台地区小学校プール一般開放PTA補助金 <span style="float:right">△1,015千円</span>			
補正理由	新型コロナウイルス感染拡大の影響等によりプール開放が中止・縮小されたことにより補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
13,767	△ 1,346	12,421

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,346

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	2目 海洋センター管理費		
事業名称		海洋センター管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	B & G海洋センターの施設管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	委託料 施設管理業務委託料 △446千円			
補正理由	トレーニングジムの夜間管理委託回数の減により補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,396	△ 446	3,950

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 446

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		